



# Nikko-Rack

- <適応機種>  
 ・NKAJ-0531R・G/SR・G  
 ・NKAJ-0733R・G/SR・G  
 ・NKAJ-0539R・G/SR・G  
 ・NKAJ-0546R・G/SR・G  
 ・NKAJ-0525R-G400/SR-G400  
 ・NKAJ-0531R-G400/SR-G400  
 ・NKAJ-0733R-G400/SR-G400

## NIX,INC. 大型マガジン組立説明書

■この説明書をよくご覧いただいた上で組立をしてください。

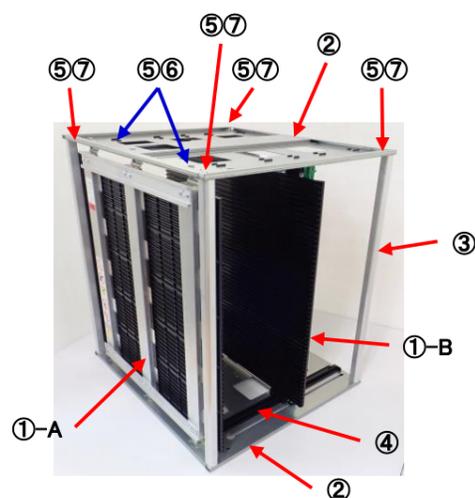
ご使用上の注意

1. 洗剤、ネジロック、グリース等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。変形や破損を引き起こします。
2. 本製品を踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。破損し怪我をする恐れがあります。
3. 本製品を投げたり、強い衝撃を加えないでください。変形、破損の恐れがあります。
4. 本製品を直射日光や紫外線にさらさないでください。変形、破損の恐れがあります。
5. 移動時には必ずレバーロックを確認してください。可動部が不意に動き、指等を挟む恐れがあります。
6. 本製品を高温乾燥炉などに投入しないでください。変形、破損の恐れがあります。
7. 再組立てなどの際、部品の尖った先端部に注意してください。ケガをする恐れがあります。

### 部品一覧

①-A ガイドレールユニットA・・・1ヶ	①-B ガイドレールユニットB・・・1ヶ	⑦補強プレート(角) ・・・8ヶ	⑧ナイロンリベット ・・・2ヶ
②ベース・・・2ヶ	③ガイドチャンネルU・・・4ヶ	⑨AJスロープ ・・・4ヶ	⑩タイトねじ ・・・2ヶ (白色)
④ラックギヤ・・・4ヶ	⑤六角穴付ボルト・・・14ヶ	⑪タイトねじ ・・・2ヶ (黄色)	
⑥補強プレート(丸)・・・4ヶ			

### 部品構成



### 組立て手順

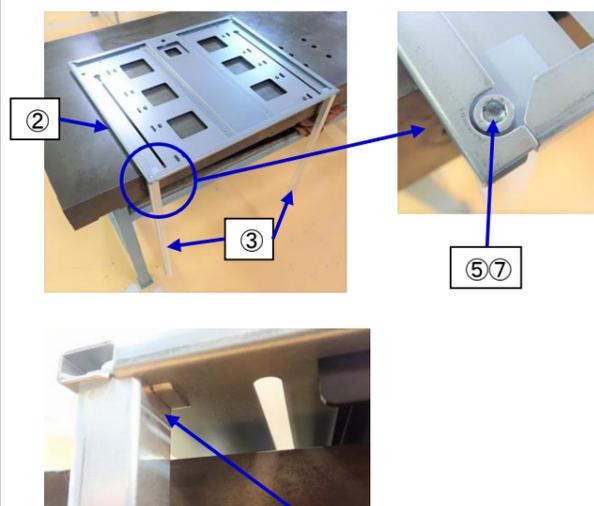
#### 1 ラックギヤの取り付け

- ②ベースに④ラックギヤを取付けます。内側の角穴に突起を挿入してから、外側の角穴にツメを押し込みます。  
※ベースとラックギヤの隙間が無くなるようにツメを押し込んで下さい。



#### 2 ガイドチャンネルUの取り付け

- ②ベースの写真の位置に③ガイドチャンネルUを⑤六角穴付きボルトM6X16と⑦補強プレート(角)で固定します。  
※取付向きがありますので、補強プレート(角)とベースの穴があっていることを確認してください。

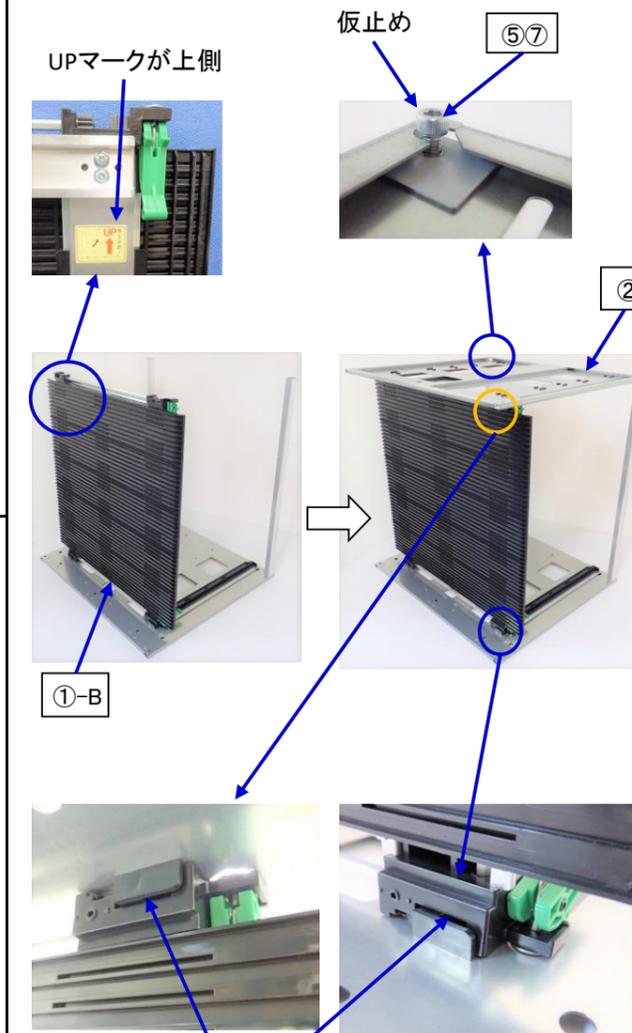


- ③ガイドチャンネルUをベースの突起に当たるようにして、⑤六角穴付きボルトM6X16を締め付けてください。

ねじ締め工具:六角レンチ(二面幅5mm)、締め付けトルク:2.70±0.25N・m(2.45~2.95N・m)

#### 3 ガイドレールユニットB(可動側)の取付1

- 2の部品に①-BガイドレールユニットB(可動側)のUPマークが上側になるように置き、その上に②ベースを置いて、②ベースを⑤六角穴付きボルトM6X16と⑦補強プレート(角)で仮止めします。  
※UPマークがない場合は、成形品の彫刻文字が読める向きに置いて下さい。  
この時、①-BガイドレールユニットB(可動側)の上下のコーナージョイントが、ラックギヤの壁に当たるようにしてください。



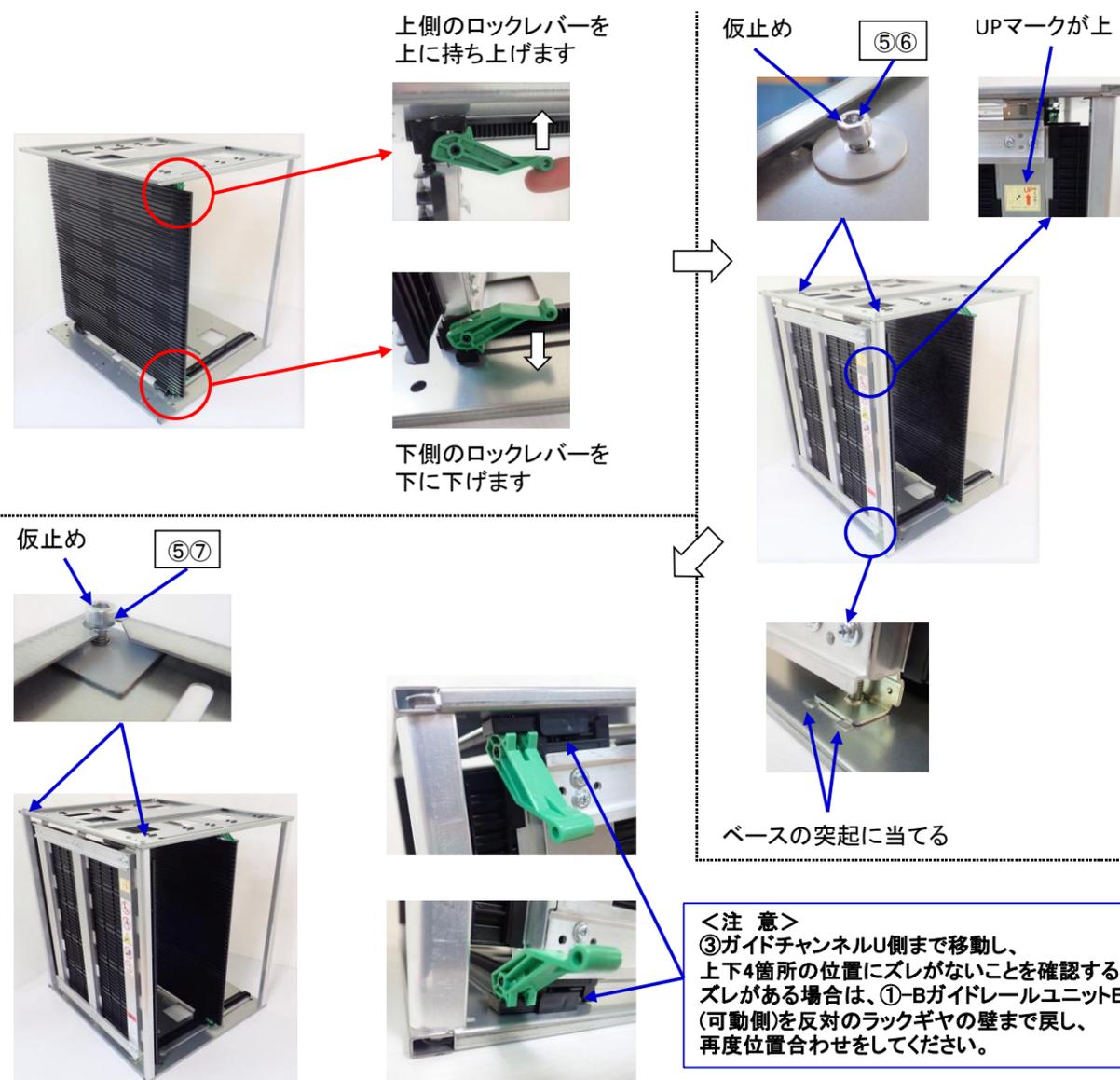
上下4箇所のコナージョイントが、ラックギヤの壁に当たる。

#### 4 ガイドレールユニットB(可動側)の取付2

- ①-BガイドレールユニットB(可動側)をロックレバーを上を持ち上げながらベース中央付近まで移動し、ロックレバーをロックします。
- ①-AガイドレールユニットA(固定側)をUPマークが上側になるように置き、⑤六角穴付きボルトM6X16と⑥補強プレート(丸)で仮止めします。
- ※①-AガイドレールユニットA(固定側)をベースの突起に当てるようにして固定します。
- ③ガイドチャンネルUを⑤六角穴付きボルトM6X16と⑦補強プレート(角)で仮止めします。
- ※③ガイドチャンネルUをベースの突起に当てるようにして、固定します。

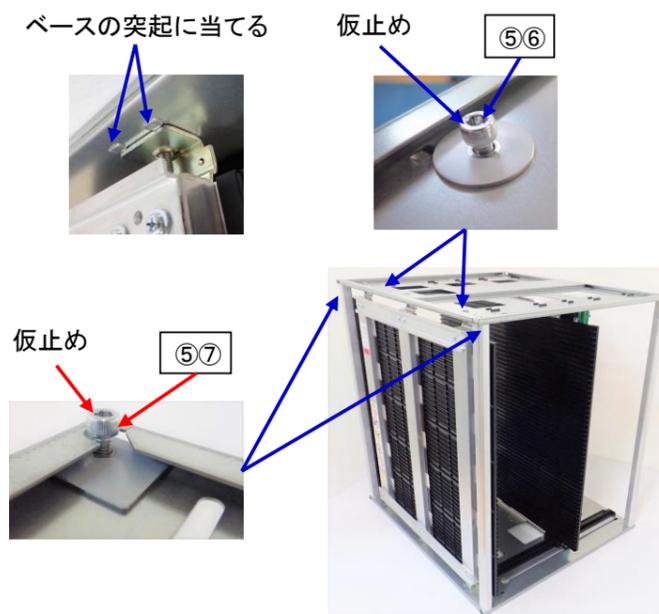
##### <注意>

- ①-BガイドレールユニットB(可動側)を③ガイドチャンネルU側まで移動し、上下4箇所位置にズレがないことを確認してください。
- ズレがある場合は、①-BガイドレールユニットB(可動側)を反対のラックギヤの壁まで戻し、再度位置合わせをしてください。



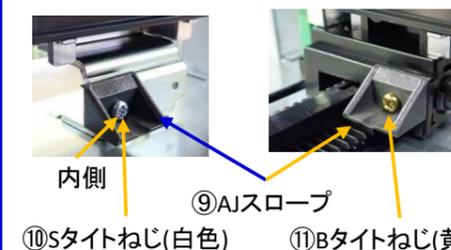
#### 5 ガイドレールユニットB(可動側)の取付3

- ロックレバーをロックし、4の組立品を反転し、①-AガイドレールユニットA(固定側)を⑤六角穴付きボルトM6X16と⑥補強プレート(丸)で仮止めします。
- ※①-AガイドレールユニットA(固定側)をベースの突起に当てるようにして固定します。
- ③ガイドチャンネルUを⑤六角穴付きボルトM6X16と⑦補強プレート(角)で仮止めします。
- ※③ガイドチャンネルUをベースの突起に当てるようにして、固定します。



##### AJスロープの取付 (幅調整効率UP)

- ①-AガイドレールユニットA(固定側)の下側のコーナジョイント内側に⑨AJスロープを⑩Sタイトねじで取付けます。
- ①-BガイドレールユニットB(可動側)の下側のコーナジョイントに⑨AJスロープを⑪Bタイトねじで取付けます。
- ※取付ねじが異なるので注意して下さい。
- ※使用方法は、弊社ホームページをご覧ください。
- URL : <http://www.nix.co.jp>



#### 6 本組立

- 定盤の上に5の組立品を①-AガイドレールユニットA(固定側)が下側になるように横置きし、②ベースを定盤に押し付けた状態で⑤六角穴付きボルトM6X16を確実に固定してください。(両側 計14箇所)
- ※締め付けトルク:  $2.70 \pm 0.25 \text{N} \cdot \text{m}$  (2.45~2.95N·m)
- ②ベースに⑧ナイロンリベットを挿入し、抜けないように押し込みます。(両側 計2箇所)
- ※外側から内側に取付けます。(①-BガイドレールユニットB(可動側)のストッパーです。)
- 最後に、①-BガイドレールユニットB(可動側)がスムーズに動作することを確認してください。



ねじ締め工具: 六角レンチ(二面幅5mm)、締め付けトルク:  $2.70 \pm 0.25 \text{N} \cdot \text{m}$  (2.45~2.95N·m)  
 十字ねじ回し(呼び番号2)、⑩Sタイトねじ 締め付けトルク:  $0.50 \pm 0.10 \text{N} \cdot \text{m}$  (0.40~0.60N·m)  
 十字ねじ回し(呼び番号2)、⑪Bタイトねじ 締め付けトルク:  $0.70 \pm 0.10 \text{N} \cdot \text{m}$  (0.60~0.80N·m)